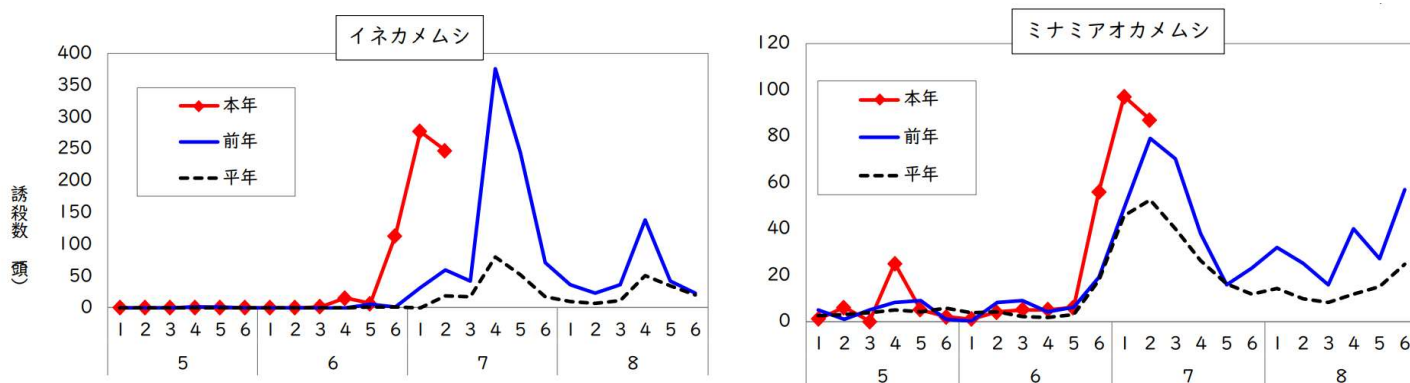


斑点米カメムシ類の注意報について

7月22日に福岡県で「斑点米カメムシ類」注意報が出されました。
今後、カメムシ類の発生が増加が想定されますので、以下の項目に注意し、適期管理作業・適期防除に努めましょう。

1. 福岡県全体の主な斑点米カメムシ類の誘殺数の推移

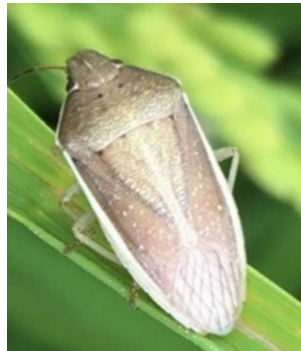


3. 斑点米カメムシ類の写真

イネカメムシ



幼虫



成虫

ミナミアオカメムシ



幼虫



成虫

ホソハリカメムシ



幼虫



成虫

クモハリカメムシ



幼虫



成虫

●斑点米カメムシ類に対する薬剤例

名称	希釈倍率 使用量	散布液量 (ℓ/10a)	使用 回数	使用時期
アルバリン 顆粒水溶剤	2000倍	60～150	3回	収穫7日前まで
アルバリン 粉剤DL	3kg/10a	—		収穫7日前まで
エクシード フロアブル	2000倍	60～150	3回	収穫7日前まで
エクシード 粉剤DL	3kg/10a	—		収穫7日前まで
スタークル 豆つぶ	250g/10a	—	3回	収穫7日前まで

※【注意】アルバリン(顆粒水溶剤・粉剤DL)とスタークル(顆粒水溶剤・粉剤DL)は同じ成分です。
 ※「スタークル豆つぶ」は液剤や粉剤より早めに散布してください。